

# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覧

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	たましん御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩15分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	コニカミノルタサイエンスドーム (八王子市こども科学館)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩2分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	① JR 中央線「八王子駅」南口から徒歩15分 ② JR 中央線「八王子駅」南口からバス「東京家政学院」行き、「上野町三丁目」下車徒歩3分
9	集合住宅歴史館（独立行政法人 都市再生機構 技術研究所）	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分 ② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館（けやき館）	〒190-1202 東京都西多摩郡瑞穂町大字駒形富士山 316番地5	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環 バス総合体育館行き「かたくりの湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR「立川駅」南口から新道福島行き・富士見町操車 場行きバス「団地西」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	① 多摩都モノレール・京王線「高幡不動駅」から 百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩5分②モノ レール「程久保」下車徒歩7分
15	首都大学東京 91 年館	〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1	042-677-1111	京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約5分
16	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」から西武バス「イオンモ ール」行きで「八幡神社」、または都営バス「青梅車 庫」行で「八幡神社前」下車 徒歩2分
17	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩8分
18	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から西武バス 久米川駅行 き・所沢駅行きで約10分（「ハンセン病資料館」で 下車）
19	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩8分
20	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
21	パルテノン多摩歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多 摩センター駅」下車徒歩5分
22	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多 摩センター駅」下車徒歩5分
23	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台団地行 きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
24	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バス郷土 の森総合体育館行きバス「郷土の森正門前」下車
25	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37(浴恩館公園内)	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口もしくは「東小金井駅」 からココバス北東部循環③「小金井公園入口」下車 徒歩5分
26	江戸東京たても園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス5分「小金 井公園西口」下車徒歩5分
27	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
28	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	① 西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分 ② 駅北口バスター乗り場1番から西武バス「郷土博物館 入口」下車徒歩1分
29	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	① 西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩18分 ② 西武新宿線「田無駅」北口よりはなバス多摩六都 科学館行き
30	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分
31	国立天文台天文機器資料館	〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1	0422-34-3600	中央線武蔵境駅南口から小田急バス「狛江駅行き」 天文台前下車、京王線調布駅北口から小田急バス「武 蔵境駅南口行き」天文台前下車
32	むいから民家園	〒201-0013 狛江市元和泉2-15-5	03-3489-8981	① 小田急線狛江駅より徒歩10分② 狛江駅北口より 「多摩川住宅」行きバスまたは「こまバス」（北回り） で「児童公園」バス停前

三多摩公立博物館協議会

催し物案内2014年度 秋・冬号  
2014年10月～2015年3月

## 多摩の博物館さんぽ



東京都三多摩公立博物館協議会では、国文学研究資料館3研究グループと共同で、シンポジウム「多摩地域の博物館・資料館・美術館における防災と地域連携」を開催予定です。災害・防災への知識を深め、各関係者が連携していくためのきっかけ作りをおこないたいと思います。

出かけてみよう!  
多摩の博物館  
MAP

**1** 奥多摩水と緑のふれあい館  
水循環の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

**2** 檜原村郷土資料館  
群馬の民家や、権原の歴史・民俗・自然を展示。

**3** たましん御岳美術館  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

**4** 青梅市郷土博物館  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する史料を展示。

**5** あさきの野市五日市郷土館  
五日市の歴史・民俗・自然、五日市町憲法関係資料も。

**6** 羽村市郷土博物館  
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里八木に関する資料を展示。

**7** コニカミノルタサイエンスドーム  
プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。

**8** 八王子市郷土資料館  
八王子の歴史と民俗、軍人形や織物の展示もある。

**9** 集合住宅歴史館(技術研究所内)  
歴史的に価値の高い集合住宅を複製展示して展示。

**10** 福生市郷土資料室  
福生の歴史・民俗・自然を紹介。郷土館も復元展示。

**11** 瑞穂町郷土資料館(けやき館)  
瑞穂の歴史と民俗を展示。旧戸蔵の再建も。

**12** 武蔵村山市立歴史民俗資料館  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の連続などを通して紹介。

**13** 立川市歴史民俗資料館  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。

**14** 日野市郷土資料館  
日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究を市民とともに展開中。

**15** 首都大学東京91年館  
大学所蔵の学術書・資料、最新の研究成果を展示。

**16** 東大和市立郷土博物館  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。

**17** 東村山ふるさと歴史館  
「みらい」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。

**18** 国立ハンセン病資料館  
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排縁の解消を目指す。

**19** くにたち郷土文化館  
国立の歴史、ハクノ自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

**20** たましん歴史・美術館  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。

**21** パルテノン多摩歴史ミュージアム  
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。

**22** 東京都理蔵文化財センター  
多摩丘陵の理蔵文化財を展示。遺跡発掘「縄文の村」も。

**23** 即田市立博物館  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。

**24** 府中市郷土の森博物館  
府中の歴史・民俗・自然、プラネタリウム、古民家も。

**25** 小金井市文化財センター  
小阪「次郎物語」の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。

**26** 江戸東京たてもの園  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。

**27** 東京農工大学科学博物館  
継続に開く資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。継続技術研究会や友の会による活動も盛ん。

**28** 清瀬市郷土博物館  
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

**29** 多摩六都科学館  
「最も先進的」として世界に認定されたプラネタリウムと5つの展示室のある参加体験型の科学館。

**30** 調布市郷土博物館  
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

**31** 国立天文台天文機器資料館  
日本における天文学の歴史と最新のプロジェクトを、楽しく学べます。

**32** むいから民家園  
文化財の古民家を市民が守り育て、年中行事、イベントを行ないます。

この地図は、三多摩公立博物館協議会加盟館のみを掲載したものです。

**28 清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)**  
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

●企画展「彫刻家 澄川喜一と東京スカイツリー®」(10.4～19)  
市内在住、日本芸術院会員の彫刻家で、東京スカイツリー®のデザイン監修者としても著名な澄川喜一氏の作品展。代表作は「そりのあるかたち」シリーズなど。ギャラリートーク、講演会も実施。

●企画展「第30回清瀬美術家展」(11.15～24)  
清瀬美術家懇話会会員および招待作家による絵画・彫刻作品を紹介する、毎年恒例の企画展。油絵、日本画、抽象画のワークショップも実施。

【URL】 <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

**29 多摩六都科学館 (042-469-6100)**  
「最も先進的」として世界に認定されたプラネタリウムと5つの展示室のある参加体験型の科学館。

開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝休日の場合は開館し翌日)、祝日の翌日、年末年始(12.28～1.3)、保守点検等の臨時休館日(10.6～9・1.26～29)	入館料	大人500円、小人200円(4歳～高校生) プラネタリウム、大型映像は別料金
------	------------------------	-----	---	-----	---

●第14回日本万華鏡大賞・多摩展(10.11～11.3)  
●全編生解説プラネタリウム(毎日投影)「まだ見ぬ小惑星を目指せ!はやぶさ2の挑戦」(10.10～未定)  
●大型映像(毎日上映)「ネイチャーリウム 富士の星暦 日本最高峰を知る」(10.15～未定)  
●キッズプラネタリウム(土・日・祝日と冬・春休み中に投影)「旅するぬいぐるみ」(10.18～未定)

【URL】 <http://www.tamarokuto.or.jp>

**30 調布市郷土博物館 (042-481-7656)**  
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

●企画展「ろくろからコマー木地挽物と伝統こけし」(10.5～11.30)  
調布で親子二代にわたり木地挽物職を営んだ間橋家から寄贈された職人の道具と、「加藤文成郷土玩具コレクション」の中からこけし・こまなどの木地玩具を紹介します。

●企画関連講演会「こけし」(10.18) 14:00～16:00  
会場：調布市教育会館 301 研修室、講師：橋本永興氏(東京こけし友の会会長)

●郷土学習展「ちょっと昔の暮らし」(2015.1.6～3.8)  
【URL】 <http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html>

**31 国立天文台天文機器資料館 (0422-34-3600)**  
日本における天文学の歴史と最新のプロジェクトを、楽しく学べます。

開館時間	10:00～17:00	休館日	年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料
------	-------------	-----	-----------------	-----	----

●国立天文台では、10月24日、25日に年1回の特別公開「三鷹・星と宇宙の日」を開催します。メインテーマは“宇宙のフロンティアに挑むTMT”です。普段は見学できない施設の公開や、プロジェクトの紹介など趣向を凝らした展示・公開と、特別講演会もご覧いただけます。詳しくはURLをご覧ください。

【URL】 <http://www.nao.ac.jp/access/mitaka/>

**32 むいから民家園 (03-3489-8981)**  
文化財の古民家を市民が守り育て、年中行事、イベントを行ないます。

開館時間	9:30～16:30 (7・8月は9:30～18:00)	休館日	水・木曜日(祝日の場合は翌日) 1.2～4、12.28～31	入館料	無料
------	---------------------------------	-----	-----------------------------------	-----	----

●むいから寄席(11.1) 18:50～20:20  
落語：三遊亭らん丈師匠 紙切り：林家楽一さん 予約制(50名) 入場料：500円

●元旦開園(1.1) 9:30～16:30  
お囃子、獅子舞、羽根つき、こま回し、けん玉、双六、投扇興など

●第10回桜まつり(3.28) 10:00～15:00 古民家屋内では、折り紙、お手玉、屋外では紙飛行機や鉄砲紙などの昔の遊び、特設ステージではお囃子や市民サークルの演奏など

【URL】 <http://www.ab.auone-net.jp/~muikara1/>

<b>23</b>	<b>町田市立博物館（042-726-1531）</b>				
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。					
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合翌日休館）、展示替期間、資料整理期間、館内整理期間、年末年始	入館料	一般 300 円 ※中学生以下無料、障がい者半額
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「江戸の衣装競（くら）ペー国立歴史民俗博物館・野村コレクション」（9.13～10.5、10.11～11.3）近世から近代初頭の女性衣装、小袖屏風、打敷、裂類、装身具等からなる国立歴史民俗博物館野村コレクションのうち、おもに女性の衣装や装身具を身分・時代毎に分けて展示をし、武家・町人・公家女性の装いにおける美意識の違いや変遷を追う。</li> <li>●「「ビエンコ」ってナンダ!? ガラスの鼻煙壺ー清朝の嗅ぎたばこ入れー」（11.15～12.23）中国清朝のガラス製鼻煙壺（嗅ぎたばこ入れ）を一堂に会し、被せガラスや内画など、清朝における高度なガラスの技法を紹介する。</li> <li>●「博物画の鬼才 小林重三（こばやししげかず）の世界ー鳥学と歩んだ画家ー」（1.10～3.1）鳥類画のパイオニアとして活躍した小林重三（1887-1975）の作品や図版が掲載された図鑑・書籍などを展示し、小林の業績と足跡を紹介する。</li> <li>●「和ガラスのうつわー近代日本のかわいいデザインー（仮）」明治以降、日本のガラス製造技術は飛躍的な発展を遂げ、ガラス製品の大量生産が可能となった。本展覧会では、宙吹き・型吹き・プレスなどさまざまな技法で作られたガラスの日用の器を、デザインに着目しながら紹介する。 【URL】<a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a></li> </ul>					

<b>24</b>	<b>府中市郷土の森博物館（042-368-7921）</b>				
府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3、その他臨時休館日	入館料	大人 200 円 4歳～中学生 100 円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示室リニューアルオープン（10.4）本館 2 階の常設展示室が 27 年ぶりに生まれ変わります。</li> <li>●企画展「江戸時代の文化人と府中の遊芸」（10.4～2015.3.29）府中の文化人を中心に、多摩地域の遊芸を紹介します。</li> <li>●「郷土の森まつり」（2015.2.7～3.15） 【URL】<a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a></li> </ul>					

<b>25</b>	<b>小金井市文化財センター（042-383-1198）</b>				
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。					
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</li> <li>●企画展「新聞記事に見る小金井」（11.1～12.21） 【URL】<a href="http://tamahaku.jp/kojin/">http://tamahaku.jp/kojin/</a></li> </ul>					

<b>26</b>	<b>江戸東京たてもの園（042-388-3300）</b>				
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。					
開館時間	9:30～16:30(入園は16:00まで)	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	大人 400 円、中（都外）高生 200 円 大学生 320 円、65 才以上の方 200 円 小中（都内）無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「ジブリの立体建造物展」（開催中～12.14）</li> <li>●体験！発見！職人さん（10.11・12）10:30～16:00</li> <li>●夜間特別開園（11.22～24）紅葉とたてもの園のライトアップ 16:30～20:00 【URL】<a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a></li> </ul>					

<b>27</b>	<b>東京農工大学科学博物館（042-388-7163）</b>				
繊維に関する資料の展示や、本学の教育研究活動を紹介。繊維技術研究会や友の会による活動も盛ん。					
開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日	日曜・月曜・祝日、5月31日 (創立記念日)、年末年始等	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●創基 140 周年記念写真展（9.16～10.25）</li> <li>●東京農工大学科学技術展（11.8～11.10）</li> <li>●絹に描くー透かしの効果ー（11.5・11.22）</li> <li>●ミニ企画展「ミシン展（仮）」（11.29～1.31）</li> <li>●企画展「エネルギー展（仮）」（2015 年会期未定）※ 日程の詳細は、当館ホームページにてお知らせいたします 【URL】<a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a></li> </ul>					

<b>1</b>	<b>奥多摩水と緑のふれあい館（0428-86-2731）</b>				
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。					
開館時間	9:30～17:00	休館日	水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●都民の日の記念行事（10.1）小河内ダムに関するビデオ上映等 ※（10.1）は臨時開館</li> <li>●ヘブンアーティスト公演（10.12）12:00 及び 14:00 の 2 回公演（各回 60 分位） 東京都認定のヘブンアーティストのパフォーマンス</li> <li>●秋のミニコンサート（11.15・16）11:30 及び 13:30 の 2 回公演（各回 40 分位） 都民交響楽団（有志）による演奏</li> <li>●川野「車人形」上演（予定）（2015.3 月中旬）※ 日程は調整中 【URL】<a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a></li> </ul>					

<b>2</b>	<b>檜原村郷土資料館（042-598-0880）</b>				
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。					
開館時間	4 月～11 月 9:30～17:00 12 月～3 月 10:00～16:00	休館日	火曜日（祝祭日の場合は翌日） 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の 2 つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具並びに兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などを展示。又、村の祭りを紹介するレーザーディスクや自然の移り変わり及び村の諸行事を収めた DVD 「檜原歳時記」（ブルーレイ・ハイビジョン）の鑑賞が常時可能。</li> <li>●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」</li> <li>●特別展「檜原村山野草標本展」（10.1～10.31）檜原村内で採取した山野草の標本 113 点を展示する。</li> <li>●「まゆ玉飾り」（1.11～1.15）家内安全と五穀豊穡を祈願した、村に古くから伝わる小正月の行事。</li> <li>●「檜原村野鳥写真展」（2.15～3.15）檜原村で撮れた野鳥の写真 20 点を展示する。 【URL】<a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan.html">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan.html</a></li> </ul>					

<b>3</b>	<b>たましん御岳美術館（0428-78-8814）</b>				
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。					
開館時間	10:00～16:30 (11 月～3 月は 16:00 まで)	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始	入館料	一般 500 円、高大生 400 円 小中生 300 円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●近代美術の流れー大正の絵画ー（10.5～2015.2.22） 常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」／第 1 展示室 たましんコレクションより 倉田三郎記念室 倉田三郎 旅の素描ーオーストリアを描くー／ギャラリートーク（10.11、11.8）14:00～</li> <li>●スケッチの日 ③御岳美術館開館記念日（11.1～3） 当日御来館の方には記念品をプレゼント 【URL】<a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a></li> </ul>					

<b>4</b>	<b>青梅市郷土博物館（0428-23-6859）</b>				
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（休日の場合は翌平日） 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「青梅線開通 120 周年」（10.4～12.21） 青梅線開通 120 年、青梅駅舎 90 周年、青梅電気鉄道国有化 70 周年にあたり、青梅の鉄道の歴史を紹介します。</li> <li>●企画展「青梅の天変地異」（仮）（2015.1.10～3.22） 古文書・古記録をもとに江戸時代の青梅で起きた天変地異を紹介します。 【URL】<a href="http://www.ome-tky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html">http://www.ome-tky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html</a></li> </ul>					

<b>5</b>	<b>あきる野市五日市郷土館（042-596-4069）</b>				
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。					
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示 五日市郷土館では、歴史・生活・民俗芸能・自然・化石などの展示のほか、五日市憲法草案や日本で始めてナイチンゲール記章を受賞した萩原タケの功績を紹介しています。</li> <li>●企画展示「あきる野市の野鳥」（10.11～3.30）あきる野市の野鳥写真展「秋から冬に観察できる鳥」</li> <li>●工事のお知らせ 旧市倉家住宅屋根改修工事（9 月～2 月）市指定有形文化財の旧市倉家住宅の屋根葺き替え工事を実施します。9 月初から 2 月末まで、旧市倉家住宅の内部の見学は出来ません。 【URL】<a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/0000001285.html</a></li> </ul>					

<b>6</b>	<b>羽村市郷土博物館（042-558-2561）</b>				
羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。					
開館時間	9:00～17:00（冬季時間）	休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●青梅鉄道120周年記念事業企画展「青梅線にゆられて」（10.4～12.23） ミュージアムトーク（11.2・30）</li> <li>●企画展関連講演会「青梅線沿線の交通ネットワークのあゆみと今」（11.8）</li> <li>●自然観察会「秋の川原さんぽ」（10.25）</li> <li>●季節展示「お正月かざり」（1.4～1.18）</li> <li>●企画展「むかしのくらし」（1.9～1.25）</li> <li>●体験学習会「まゆ玉だんごをつくろう」（1.10）</li> <li>●季節展示「まゆ玉かざり」（1.11～1.18）</li> <li>●企画展「ひな人形展」（2.7～3.8）</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/0000005474.html</a>					

<b>7</b>	<b>コニカミノルタサイエンスドーム（八王子市子ども科学館）（042-624-3311）</b>				
プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。					
開館時間	10:00～17:00 （ただし火～金曜9:00～12:00 は事前予約団体専用）	休館日	月曜日、祝日の翌日、年末年始 など（夏休み期間は無休）	入館料	大人200円、4歳～中学生100円 （プラネタリウム料金別）
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム上映番組 「ポケットモンスターXY宇宙の破片」、「ドラえもん宇宙ふしぎ大探検2」、「銀河鉄道の夜」、「キッズプラネタリウム」など上映中。“今夜の星空解説”もあります。上映時間等詳細はお問い合わせください。</li> <li>●「皆既月食観望会」（10.8）、「大型鉄道模型に乗ろう」（10.12～13）</li> <li>●星空コンサート「秋の夜空に流れる箏の調べ」（10.25）</li> <li>●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など（土・休日開催）</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</a>					

<b>8</b>	<b>八王子市郷土資料館（042-622-8939）</b>				
八王子の歴史と民俗。車人形や織物の体験も。					
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「幕末の八王子—西洋との接触—」（10.1～11.24） 幕末八王子の人びとは、多くの西洋知識をとりいれました。資料にあらわれた異文化との接触を紹介します。</li> <li>●企画展「七福神 八王子の恵比寿・大黒」（12.20～1.18）</li> <li>●宇津木向原遺跡発掘50周年～方形周溝墓の命名と八王子の弥生時代遺跡～（1.27～3.22） 宇津木向原遺跡の調査で方形周溝墓が命名されました。50年後にあたる今年度、八王子の弥生時代遺跡を紹介しながらふりかえります。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</a>					

<b>9</b>	<b>集合住宅歴史館（独立行政法人 都市再生機構 技術研究所）（042-644-3751）</b>				
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。					
開館時間	13:30～16:30	休館日	土・日曜日、祝日、年末年始 （2013年4月～）	入館料	無料 ※事前予約制
<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。関東大震災復興のため建設された同潤会アパートは、上野下アパート解体を最後に、すべて姿を消してしまいました。集合住宅歴史館では“同潤会代官山アパート”と昭和30年代に建設された”公団住宅“を移築・復元し公開しておりますので、集合住宅の歴史を、実物を見て・聞いて・学ぶことができる施設です。また同じ敷地にある研究施設とあわせてご覧いただくと集合住宅のことをより深く理解いただけます。 ※事前予約制 予約電話・ホームページで申込みください。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a>					

<b>18</b>	<b>国立ハンセン病資料館（042-396-2909）</b>				
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。					
開館時間	9:30～16:30（入館は16:00まで）	休館日	月曜および「国民の祝日」の 翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「この人たちに光を—写真家趙根在が伝えた入所者の姿—」（11.16～5.31） 1960年代から1980年代半ばまでハンセン病療養所の入所者の姿を撮影し続けた写真家趙根在（日本名・村井金一）【1933—1997】の作品展。趙根在は、出口のない闇から脱け出したいという入所者の切なる願いを社会に伝えることこそ自分の使命だと考え、初めてカメラを手にした。以後、全国の療養所の入所者と寝食を共にしながら、約2万点もの写真を撮影した。その写真の中から約80点を選び展示する。※2015年2月17日～2月28日は展示替えのため休室。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.hansen-dis.jp">http://www.hansen-dis.jp</a>					

<b>19</b>	<b>くにたち郷土文化館（042-576-0211）</b>				
国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。					
開館時間	9:00～17:00 （入館は16:30まで）	休館日	第2、第4木曜日（祝日の場合は翌日） 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋季特別展「くにたち発掘～最近の発掘調査から～」（10.24～12.9） 緑川東遺跡の大型石棒をはじめとする近年の発掘成果を紹介いたします。</li> <li>●「郷土文化館まつり」（10.25・26）太鼓や踊り、箏・尺八、吟詠などに取り組む団体が日頃の成果を発表します。</li> <li>●「むかしのくらし展」（2015.1.10～3.16 予定）むかしの道具や暮らしについて展示します。 ※詳細はHPをご覧ください。<a href="http://www.kuzaidan.com/province/">http://www.kuzaidan.com/province/</a></li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a>					

<b>20</b>	<b>たましん歴史・美術館（042-574-1360）</b>				
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。					
開館時間	10:00～18:00 （入館は17:30まで）	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円 ※中学生以下無料
たましんギャラリー開廊40周年記念					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●多摩の作家展Ⅳ（9.16～10.19）ギャラリートーク（10.10）14:00～</li> <li>●多摩の作家展Ⅴ（11.4～12.7）ギャラリートーク（11.14）14:00～</li> <li>●東洋古陶磁展（2015.1.6～3.8）</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a>					

<b>21</b>	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム（042-375-1414）</b>				
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。					
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休（9.9・10、10.7・8、11.18・ 19、12.16・17、29～1.3、1.20～ 22、2.17～19、3.10・11）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「谷戸のわき水とふしぎな生き物」（開催中～11.17）。丘陵の湧水にくらす13種の生物を紹介します。</li> <li>●企画展「（仮）村絵図を読む」（11.20～4.13）</li> <li>●古文書講座初級コース【後期】「はじめての古文書講座」（講師：高尾善希氏）（9.29、10.13・27、11.10・24、12.1）（全6回）</li> <li>●古文書講座特別コース「香蔵院珣祐記録を読む」（講師：則竹雄一氏）（11.6、13、20、27）（全4回）</li> <li>●くらし体験クラブ「竹鉄砲をつくろう!」（11.30）</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a> 【ツイッター】 <a href="http://twitter.com/par_tama_museum">http://twitter.com/par_tama_museum</a> 【Facebook】 <a href="https://www.facebook.com/25thparthenon">https://www.facebook.com/25thparthenon</a>					

<b>22</b>	<b>東京都埋蔵文化財センター（042-373-5296）</b>				
多摩丘陵の埋蔵文化財を展示。遺跡公園「縄文の村」を併設。					
開館時間	9:30～17:00	休館日	12.29～1.3（年末年始） 3.9～3.13（展示替え）	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「縄文人の見た風景と祈りの場探訪」（10.4）</li> <li>●「縄文の村」自然観察会②・貝のプレスレット作り教室（10.11）</li> <li>●土偶作り教室②（10.18）</li> <li>●縄文食体験①・②（①10.25 ②10.26）</li> <li>●考古学実習「拓本」を打ってみよう！（11.1）</li> <li>●トンボ玉作り教室（③11.8 ④12.20 ⑤2015.1.24 ⑥3.28）</li> <li>●119番の日特別企画「火おこしと消火体験ツアー」（11.9）</li> <li>●古代カマド作りと食体験（11.23）</li> </ul>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第3回文化財講演会（11.29）</li> <li>●勾玉作り教室③・縄文アクセサリ作り教室③（12.6）</li> <li>●遺跡庭園であつたまろう！（12.14）</li> <li>●映像上映会（2015.1.17）</li> <li>●多摩市共催文化財講演会（①2015.2.4 ②2.11 ③2.18）</li> <li>●展示説明会①・②（2015.3.14）</li> <li>●平成26年度遺跡発掘調査発表会（2015.3.21）</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a>					

10	<b>福生市郷土資料室（042-530-1120）</b>				
	福生の歴史・民俗・自然を紹介。膳枕倉も復元展示。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	毎週月曜日 (祝日の場合は翌日休館) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●青梅鉄道120周年 青梅線沿線6自治体連携事業 企画展示「収蔵鉄道資料展」(9.6～11.24) 青梅鉄道開通120周年を記念して、青梅鉄道や青梅線に関する資料をはじめ、福生市郷土資料室で所蔵する鉄道関係資料や鉄道関連写真をまとめて紹介します。</li> <li>●企画展示「神酒の口と小正月飾」(11.29～27.1.25) 福生市で現在でも見られるお正月の飾り物であるミキノクチと、その製作技術等を紹介しします。また、かつて西多摩地域で見られた豊作を願う小正月飾についても紹介します。</li> <li>●特別展示「ちりめん本の世界(仮)」(1.31～4月中旬) 郷土資料室でコレクションしている「ちりめん本」をまとめて紹介します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.museum.fussa.tokyo.jp">http://www.museum.fussa.tokyo.jp</a></p>					

11	<b>瑞穂町郷土資料館（けやき館）(042-568-0634)</b>				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1・3月曜日 年末年始	入館料	無料(企画展は有料になることもあります。)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●休館のお知らせ 移転に伴い、(4.7)から11月中旬まで休館させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。なお、休館中も埋蔵文化財包蔵地照会・刊行物販売・電話対応等は通常通り行います。</li> <li>●瑞穂町新郷土資料館開館のお知らせ 新しい郷土資料館は、(11.16)に開館いたします。移転先は、瑞穂町大字駒形富士山316番地5です。開館日には、開館記念イベントを企画しております。皆様のご来館を心よりお待ちしております。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo.html">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo.html</a> ※アドレスは、今後変更の可能性が有ります。</p>					

12	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館（042-560-6620）</b>				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日(第3水曜日が祝日の場合は翌日)、 12.28～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●(9.1)から(2015.1.31)までの間、施設改修工事のため、休館となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。</li> </ul> <p>資料館の詳細については、資料館ホームページ等をご確認ください。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html">http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html</a></p>					

13	<b>立川市歴史民俗資料館（042-525-0860）</b>				
	立川の歴史や文化、自然風土を展示紹介。市内幸町には茅葺きの古民家園。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●原始から近現代の立川の歴史、自然、暮らしと道具に関する資料を紹介する常設展示。</li> <li>●青梅鉄道120周年 青梅線沿線6自治体連携事業 企画展「青鉄と五鉄」(10.21～12.14) 青梅線開通120周年と五日市線立川～拝島間廃止70周年にちなんで、青梅鉄道・五日市鉄道と立川との関わりを展示・紹介します。</li> <li>●東京文化財ウィーク関連事業「銅鉦鼓」(10.25～11.30) 立河原合戦を実証する貴重な史料を公開します。</li> <li>●ミニ展示「昔の道具展(仮)」(12.20～1.31) なつかしの民具を展示します。</li> <li>●ミニ展示「桃の節句展」(2.3～3.8) 市内幸町の古民家園でも展示します。</li> <li>●企画展「梅田家と梅田診療所(仮)」(2.14～3.31)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154">http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154</a></p>					

14	<b>日野市郷土資料館（042-592-0981）</b>				
	日野の歴史・民俗・自然、幅広い分野の調査研究事業を市民とともに展開中。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「絵図から地図へ～字限図(あざぎりず)で見る明治の日野～」(10.15～12.14) 会場：日野市立新選組のふるさと歴史館(入館料が必要)</li> <li>●企画展「エコな暮らしを再発見～ちょっと昔の道具たち」(～10.19)</li> <li>●企画展「タネもしかけもある木の実」(10.25～12.28)</li> <li>●企画展「多摩平写真日記～すこし昔の日野の風景～」(1.10～)</li> <li>●第6回藤蔵・勝五郎生まれ変わり記念日イベント(10.5) 会場：高幡不動尊五重塔地下ホール</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a></p>					

15	<b>首都大学東京91年館（042-677-1111・内線2041）</b>				
	大学所蔵の学術標本・資料、最新の研究成果を展示。				
開館時間	11:00～17:00	休館日	土～月曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業期間ほか (臨時休館あり)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展 本学内の7分野(動物系統分類学、植物系統分類学、地形・地質学、日本史学、考古学、社会人類学、芸術学)が保有する研究資料・標本類をご覧いただけます。</li> <li>●企画展「伝統文化は誰のもの? 文化資源をめぐる協働を考える」(10.31～11.13) 今回の企画展示は社会人類学分野の研究成果の紹介です。地域固有の文化に根差した知的資源の管理について、世界的動向を紹介しつつ、日本の現状について考えます。会期中(11.1)にはシンポジウムも開催(詳しい情報はウェブ・サイト等でお知らせします)。</li> </ul> <p>※会期中(11.2～4)は大学祭「みやこ祭」にもご来場いただけます。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html">http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html</a></p>					

16	<b>東大和市立郷土博物館（042-567-4800）</b>				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料(プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●野草スケッチ展「植物画を描く」(10.11～11.9)</li> <li>●文化財めぐり～野火止水水編(10.19) 明治学院大学東村山高校ライシャワー館の見学もあります。</li> <li>●企画展示「吉岡堅二展-旅の記憶-トルコに行く」(11.22～12.23)</li> <li>●(仮称)東大和郷土美術館 秋の特別公開とお茶会(11.22)</li> <li>●自然観察会：空堀川の鳥たち(10.13)、野草教室(11.3)、バードウォッチング(12月)</li> <li>●昼間の星の観察会(11月、1月)、星空観察会(11月、2月)</li> <li>●プラネタリウム：秋番組「1秒ちょっと前の月」(9.13～12.7)、こども番組「ぼくたち惑星8兄弟」(9.13～12.7)、星番組「赤い月のひみつ」(9.13～)、クリスマス特別番組(12月)</li> <li>●企画展示「ひなまつり」(2.21～3.8)</li> <li>●企画展示「東大和～思い出の風景展(仮)」(3.21～)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a></p>					

17	<b>東村山ふるさと歴史館（042-396-3800）</b>				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「下宅部遺跡展 縄文の漆」(10.4～12.21) ふるさと歴史館を第一会場、たいけんの里を第二会場として、下宅部遺跡出土の漆工関連資料を中心に、縄文時代の植物利用について、最新の研究成果を基に紹介します。</li> <li>●企画展「なつかしい暮らしと道具たち」(1.15～3.15) 市内の小学校の学習「昔さがし」に対応した展示を行います。平日の午前中にはボランティアの方たちと小学生が学習しています。昭和以前の道具から昭和までのなつかしいモノの展示を行います。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/furusato/</a></p> <p>◆八国山たいけんの里 東村山市野口町3-48-1 / 042-390-2161 開館時間、休館日、入館料は上記ふるさと歴史館と同様。 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/</a></p>					